

福岡県の採卵鶏農場で 高病原性鳥インフルエンザ疑似患畜確認！ (家きん国内77例目)

【概要】

- ・福岡県福岡市 採卵鶏 約24.3万羽
- ・簡易検査および遺伝子検査で陽性。

高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜であることを確認。

＜生産者の皆様へ＞

※3月になっても発生が止まりません。

※鶏インフルエンザの発生リスクは小規模農場も例外ではありません。

※渡り鳥は北上しても、人流・物流は東西南北どこへも行きます。

生産者の皆さんはくれぐれもご注意ください。

① 人・物・車両によるウイルスの持ち込み防止

- ・衛生管理区域、家きん舎への出入りの際の洗浄・消毒の徹底
- ・衛生管理区域専用の衣服、靴、家きん舎ごとの専用の靴の使用

② 野生動物対策

- ・防鳥ネットの設置・修繕、壁の破損・隙間の修繕
- ・家きん舎周囲の清掃、整理・整頓

※飼養衛生管理状況の点検を行うとともに、

家きんの特定症状(1日の死亡率が過去3週間の平均の2倍以上)、

疑われる症状(鶏冠・肉垂のチアノーゼ等)を念頭に健康観察を実施し、

早期発見・早期通報の徹底をお願いします。

異状をみつけた場合には直ちに山梨県西部家畜保健衛生所まで

電話・・・0551-22-0771 FAX・・・0551-22-6728

夜間、土日・休日の連絡は・・・090-5564-1018